

出産、子育てを支えます!



産後のケア



24時間母児同室の開始

産後2週間健診(メンタルヘルス支援)開始

※予約制

個別育児相談受付

当院で出産された方を対象に育児に関するお悩みについて対応いたします。産婦人科外来窓口にて予約受付中。

→ 相談料 1500円(税別)

*問い合わせについては、産婦人科までご連絡ください。

感染対策



妊婦さんに陽性者が出た場合の対応

マニュアルを作成、シミュレーションの実施を行っています。

「親活」をZOOM開催

リモート親活サロンの開催をはじめました

「マタニティクラス」を個別、動画で実施

集合開催を中止し、個別指導とYouTubeでの動画配信を開始しております。

周術期の口腔機能管理について

山城歯科医師会 わたなべ歯科クリニック 渡邊 誠之

山城歯科医師会と京都山城総合医療センターは、令和2年2月より医科歯科連携の一環として周術期の口腔機能管理で協力体制を構築しました。術前からの口腔機能管理の実施により誤嚥性肺炎をはじめとする術後感染症のリスク低減、入院日数の短縮等の成果が多くの研究で報告されています。

さんに対する口内炎などの副作用の軽減にも効果的です。

新型コロナウイルス感染症の拡大により医科歯科連携は道半ばではありますが、今後とも地域医療のために尽力したいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いたします。**(※尚、周術期の口腔機能管理には医科医療機関からの紹介状が必要です。)**

がんなどに係る放射線治療、化学療法を実施する患者

連携開始からの実績件数 (令和2年2月~11月)	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
	2	5	4	2	2	1	4	1	1	3	25



日本医療機能評価機構認定病院
京都山城総合医療センター

〒619-0214 京都府木津川市木津駅前一丁目27番地
TEL:0774-72-0235(病院代表) FAX:0774-72-2155
HP:http://www.yamashiro-hp.jp



介護老人保健施設
やましろう

介護職員募集中!

〒619-0214 京都府木津川市木津駅前一丁目27番地
TEL:0774-73-0359 FAX:0774-71-8600
HP:http://www.yamashiro-hp.jp/rouken/



やましろうタイムズ

Yamashiro Times

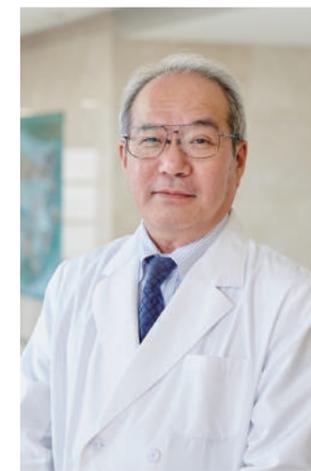


「辛丑年、団結と粘り強さを発揮する年」

地域住民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナに日本のみならず世界中が翻弄された1年であったかと思われまします。幸いにして当地域では極端な蔓延はなく、当院でも院内感染を来たすことなく経過しております。

さて、今年は辛丑(かのとうし)の年。「辛」は困難に対し、集団の団結力で克服するとの意味があります。「丑」は「粘り強さ」・「堅実さ」・「誠実さ」を表すとされております。今年の前半はまだコロナとの戦いが続いているかもしれませんが、後半には克服し平穏な環境が取り戻されているものと期待されます。



院長 中井 一郎

当院は、待合室を中心にウイルス除去フィルターつき空気清浄器の設置など、感染対策を徹底いたします。受診される方には、問診・検温そしてマスクの着用や手洗いの励行をお願い致します。また、高齢者や小児・妊産婦の方にも安心して受診していただけるよう対策を講じており、必要に応じて抗原検査・PCR検査を実施しておりますので、ご協力をお願い致します。



その間にも、透析室の拡充や駐車場の整備、そして高性能の血管撮影装置の導入を行いました。本年も、地域住民の皆様に必要な医療提供が出来るよう努力して参ります。今後とも、末永くご指導頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

令和2年11月19日記

最新の医用画像保管電送システムを導入

AI(人工知能)を活用する予定です

放射線科の検査(レントゲン、CT、MRIなど)で得られた画像データは、画像サーバーと呼ばれるコンピューター内に保管し、各部署に配置されたモニター上に電送して診断しています。当院では、昨年9月に、医用画像保管電送システム(PACS)を最新のものに更新し、より精密な画像を素早く表示する事が可能となりました。

また本年から、医師がモニター上の画像を観察し診断を行う際に、一部でAIの活用を開始する予定です。

AIと言えば、将棋の世界ではトップ棋士でも

歯が立たない事が話題となっていますが、画像診断での利用は始まったばかりです。今のところ総合的な診断能力は人間に遠く及びませんが、症例を学習する事で徐々に賢くなっていくと思われています。AIの得意とする分野を見極め上手に利用することで、より正確な診断を行っていきたく考えています。

令和2年11月27日



ロータブレードの冠動脈治療をはじめました!

高速回転冠動脈アテレクトミーROTA pro (ボストンサイエンティフィック)

ロータブレードとは、微少なダイヤモンド粒子でコーティングされた先端チップが高速で回転することで冠動脈内の高度な動脈硬化(石灰化)病変を切削する治療器具です。

ロータブレード治療はバルーンやステントを用いた従来の心臓カテーテル治療では困難であった高度な石灰化病変に有効な治療方法です。

ロータブレード治療は施設基準改正により、当院でも行えるようになりました。導入により当院での冠動脈治療成績のさらなる向上が期待されます。(2020年11月より導入開始)

従来の心臓カテーテル治療では困難だった病変を、やすりをかけるように削って治療できます。

当院での実施例

治療前 ロータブレード切削 治療後

病変により血管が狭くなった部分 切削により血流が安定

地域包括ケア病棟「彩り」のご紹介



地域包括ケア病棟「彩り」は、自宅退院のための調整が必要な患者さんや療養型病院や老健などへの転院に待機を要する患者さんなどを受け入れています。また、地域からは軽症の肺炎その他の疾患の治療目的や、介護者・ご家族の種々の事情により在宅での医療的ケアが一時的に困難となった患者さんの受け入れのほか、他病院入院中で自宅への退院に調整が必要な患者さんも受け入れています。

ご自宅への退院調整のため、ご本人・ご家族、地域のケアマネジャー、退院後のかかりつけ医、当院からは担当医師、看護師、メディカルソーシャルワーカー、リハビリ担当者などの多職種が参加する退院前カンファレンスを

行っています。現在リモート会議形式での退院前カンファレンスも行っています。

地域包括ケアシステムの中でこの地域と当院の間をとりもつことが、当病棟の役割と考えています。

お困りの折は
地域医療連携室までご相談ください。
地域医療連携室【TEL】0774-73-1818(直通)

入院中には写真のようなリレーションも行っています。



地域包括ケア病棟「彩り」でのレクリエーション
左:夏祭り 右:運動会

新型コロナウイルス感染症に係る医療物資等のご案内について(御礼)



皆さまからの温かいお言葉、物資のご支援誠にありがとうございました

今般のコロナ禍のもと、医療機関での物資の不足や職員の疲弊が問題となっているとの報道がありました。それを機に数多くの団体・企業・個人の方々より、心温まる励ましのお言葉と共に、たくさんの物資のご寄附を賜りました。

皆様方からご支援いただいているとい

うことがどれほどスタッフの心の支えになったかわかりません。厚く御礼申し上げます。

現在第三波が到来する中、医療現場では緊張状態が続いておりますが、皆様方の温かいご声援を励みに全職員一丸となって、安心して医療が受けられるよう引き続き感染防止対策等に努めてまいります。

令和2年11月30日

病院職員一同